

齋王まつりの沿革

齋宮への思い

- 明治 14 年 永島雪江・乾 覚郎・北野信幸の 3 名が発起人となり、齋宮復興運動を開始する。
- 明治 36 年 齋宮村村長櫛谷定治郎を会長とし、乾 覚郎他 7 名が発起人となり古蹟に標石を建立。
- 大正 7 年 舊蹟齋王宮と[名勝舊蹟天然記念物]として指定。同 7 月齋王宮の奉祀復興・遺蹟顕彰を内務大臣に「歎願書」を歎願。
- 昭和 4 年 3 月県が齋王の森の南端に「史蹟齋王宮趾」の碑を建立。
- 昭和 8 年 4 月富山市の志士中村寅次郎が、「齋宮復趾会」を創設し、翌年 12 月に「祈齋殿」を造営した。
- 寅次郎の血と汗による義舉に感激した村民有志の間に、本格的な齋王宮復祀運動を巻き起こす熱意が燃え上がった。

以上「郷土史に見る齋王」より抜粋

まつりのあゆみ

第 1 回

S.58.3.28 地元婦人会〔内山たね会長〕を中心に、齋宮地区商工会協賛を得て、「齋王の森」で、実施する。



第 2 回

S 59.6.17 全国に類例のない貴重な文化遺産である国史跡「齋宮跡」の啓発に勤めながら、有効な保存と活用を図り、地域の発展に寄与するため、総勢 200 名からな成る王朝絵巻を再現する齋王群行を中心とした「齋王まつり」を行うことを目的に町内文化団体等 14 団体により 齋王まつり実行委員会〔木戸口真澄会長〕が、発足。 鎮魂祭、行われる。

みどりの少年隊、その他有志により発掘事務所から齋王の森まで、練り歩いた。

6 月 10 日の予定が悪天候の為延期したが、再び雨。

5.27 明和町花菖蒲会発足。



鎮魂祭



初代会長 木戸口真澄氏→



第3回

- S 60.6.9 群行始まる。 竹神社-斎宮駅-斎王の森
初代斎王役に村瀬多江子〔竹川〕さんが決まる。
北野の凧展示
斎もち(1俵半・豆入り)が、配られた。
観客は約1,000人
バザー・商工会の綿菓子コーナーは、子供たちに大人気だった。



北野の斎王凧



綿菓子コーナー



第4回

- S 61.6.8 第2代斎王役に中西彩佳〔竹川〕さんが決まる。
記念品(木綿布)作成。
アトラクションに有爾中の羯鼓踊り(雨天中止)・大淀の祇園囃子・皇學館大学の雅楽部出演する。



皇學館大学雅楽部



祇園囃子

第5回

- S 62.6.7 第3代斎王役に奥田有紀〔金剛ヶ丘〕さんが決まる。
ポスター〔デザイン奥田氏〕作成される。
坂本の獅子舞参加。
記念切手発売。
観客は約3,000人



坂本の獅子舞



第6回

- S 63.6.19 第4代齋王役に鈴木真由美〔北野〕さんが決まる。
記念品〔耳皿〕発売。
観客約3,000人
参加文化団体18団体。
6月12日雨天の為19日に延期。



齋宮駅前

第7回

- H.1.10.22 6月1日齋王しょうぶまつりにて、ミスしょうぶが選ばれる。
8月30日～31日横浜博に参加。
第5代齋王役に大山由美子〔大淀〕さんが決まる。この年から齋王・女官役は、一般応募となる。
メイン会場が齋宮歴史博物館へ移る。
群行コース
竹神社-旧道-博物館-齋王の森
観客は約8,000人



第8回

- H2.6.10 第6代齋王役に早水俊代〔養川〕さんが決まる。
記念品〔ミニふろしき〕作成。 明和太鼓が参加。
7月横浜博まるごと三重号に参加。
8月24日大阪花博三重県デーで、まつり PR。
観客は約12,000人



大阪花博にて

第9回

H3.6.9 第7代斎王役に沢村真由美〔金剛団地〕さんが決まる。



第10回

H4.6.13～14 第8代斎王役に村岡真由美〔上村〕さんが決まる。

第10回を記念して、斎王の森にて前夜祭始まる。 記念品(湯のみ)作成。

「組曲・斎宮物語」作詞尾上たず枝・作曲長岡成貢にて完成。

2月19日 NHK「どんどんプラザ」(名古屋市)出演。

3月6日～7日鈴鹿「えじゃないか三重」に参加。

観客は約20,000人



前夜祭



第11回

H5.6.5～6 第9代斎王役に野村真紀〔有爾中〕さんが決まる。 ご神火起こし始まる。

葱華輦完成。「斎王の舞」披露される。

9月11日「王朝ロマンフェスタ」に出演。

10月31日「全国育樹祭」に出演。

観客は約30,000人

11月3日三重県平成文化賞受賞。



王朝ロマンフェスタ



斎の舞



ご神火



第12回

H6.6.3~4

第10代祭王役に渡辺由香〔池村〕さんが決まる。

5月3日横浜国際仮装行列に参加。 2代目会長に森島啓之氏が、決まる。

会長を含めた本部役員・小委員会の正副委員長を改選する。

大淀地区業平公園にて、「禊の儀」行われる。

8月「フォトコン」の授与式・展示会を行う。(作品は、町文化祭にて展示。)

8月世界祝祭博に参加。(伊勢市) 観客は約30,000人



←二代目会長 森島啓之

横浜国際仮装行列



世界祝祭博

第13回

H7.6.

第11代祭王役に田端千恵〔蓑村〕さんが決まる。

見物客は約15,000人〔荒天により〕

民族衣装文化功労者表彰。(伝統文化賞)

初めて外国人が群行に参加し、国際交流を促進する。



第14回

H8.6.

第12代齋王役に羽野幸代(四日市市)さんが決まる。

10月をみなの祭り(伊勢市)参加。

観客は約45,000人

北川三重県知(伊勢の国司役)で出演。



知事訪問



第15回

H9.6.7~8 第13代齋王役に藤原慶子〔名張市〕さんが決まる。(町内外から募集。応募者78名)

4月「県民の日」イベントに参加。

10月御堂筋パレードで、「みえ歴史街道フェスタ」PR。

観客は約42,000人

原田副知事出演。



御堂筋パレード

第16回

H10.6.6~7 第14代齋王役に大西尚代〔伊勢市〕さんが決まる。

3代目会長に、東谷泰明氏に決まる。

4月実行委員会事務所が、行政から独立。

7月1日大淀浜開きに参加。

11月「みえ歴史街道フェスタ」に実行委員有志参加
観客は約40,000人。

アトラクションに、宮後子供木遣り参加。

田川教育長出演。



まつり準備



子供木遣り



第17回

H11.6.5～6 第15代齋王役に垣内妥香〔紀伊長島町〕さんが決まる。

バザーに、61団体出店。

7月TVドラマ「齋王の葬列」に、出演。

10月「いつきのみや体験館」オープンイベントに、参加。

ホームページ開設。

キャラクター(東谷元美)作成。

西場県議会議長出演。



TVドラマ収録



第18回

H12.6.4～5 第16代齋王に山田ゆかり〔津市〕さんが決まる。

1月北野の凧揚げに参加。

いつきのみや歴史体験館にて参加者全員の中から選考会を、行う。

体験館にてお立ち式を、行う。

コース 体験館-齋王の森-竹神社-博物館。

禊を、前日に行う。

8月町納涼大会にて、「現代版齋宮うたあわせ」・フォトコンテスト(再開)の表彰を行う。

バザー出店65団体。

群馬県明和町バザー・アトラクション(八木節)参加。 上田副知事出演。

見物客約45,000人。

インターネットにより新キャラ(さいひめ)作成。



第19回

H13.6.3~4 第17代齋王役に吉田恵美〔津市〕さんが決まる。

バザー物産展が、明和町特産品振興連絡協議会に移行する。出店72団体。

イオン明和店グランドオープンに、出演。

9月「中部村おこし物産展」(岐阜)に、齋王参加

10月第15回「ニッポン全国むらおこし」展(東京)に齋王参加。



イオン明和店オープン



大淀祇園祭り

第20回

H14.6.1~2 第18代齋王役に辻井奈津希〔中村〕さんが決まる。

20回を記念、子供群行を行い齋王役に辻 麻佑〔大淀小〕ちゃんが決まる。

特別ゲストとして萩尾望都・田畑美穂・矢吹紫帆・矢中鷹光を招く。

「童女の舞」(千早役20名)が花を添える。 禊ぎ会場にて、ミニ群行行う。

パンフレットを記念誌として発行。 群行コース変更 齋王の森―上藪芝生広場―博物館
バザー・出店95団体。 有爾中の羯鼓踊り参加。

幟立て一部変更。(中学ボランティア部20名参加。) 記念品(扇子)を作成。

10月第16回「ニッポン全国むらおこし」展(東京)に齋王参加。

見物客約53,000人 倭姫80周年記念行事参加 齋王一日消防署長



ゲスト萩尾望都・矢吹紫帆・矢中鷹光



子供齋王



千早踊り



中学生ボランティア



倭姫



ジャスコ一日消防署長

第21回

H15.6.7~8 第19代齋王役に森岡 千景〔桑名市〕さんが決まる。

4代目会長北村 純一氏に決まる。子ども齋王に北出理華ちゃん。

パンフレット取材旅行

特別ゲスト 矢吹紫帆・矢中鷹光を招く。



第22回

H18.6.5~6 第20代齋王役に大西敬子〔二見町〕さんが選ばれる。子ども齋王は中川あやなちゃん。

特別ゲスト 長岡成貢氏（いつきの舞：作曲者。明和町出身）。

二日目の齋王群行・社頭の儀は雨のため中止となる



第23回

H17.6.4～5 第21代齋王役に田端乃里子〔明和町大淀〕さんが選ばれる。子ども齋王は尾上詩織ちゃん。

特別ゲスト THIS 5代目代表 森下 清に決まる。

ステージが大がかりになり素敵にライトアップされる。



第24回

H18.6.3～4 第22代齋王役に稲葉友佳子〔鈴鹿市〕さんが選ばれる。

特別ゲスト infix 子ども齋王は西口玲央ちゃん。



第 25 回

H19.6.2～3 第 23 代斎王役に安田有希〔明和町〕さんが選ばれる。

子ども斎王には早川佳那ちゃんが選ばれる。

特別ゲスト MAZISTA&KO-SEE (明和町出身)

前夜祭 MC には第 20 代斎王役の大西敬子さんが務める。(大西さんは斎王まつりを期にタレントとして活躍)



第 26 回

H20.6.7～8 第 24 代斎王役に曾根理都子〔伊勢市〕さんが選ばれる。

子ども斎王に福井あゆみちゃんが選ばれる。

特別ゲスト 松阪商業ギター部 禊の儀が大淀会場会場から斎宮会場に移される。



第 27 回

H21.6.6～7 第 25 代齋王役に鳥井麻生〔津市〕さんが選ばれる。

子ども齋王に田所藍那ちゃんが選ばれる。

特別ゲスト たなかつとむ（三味線奏者）

国史跡齋宮跡指定 30 周年を記念して第一日目の朝、竹神社に齋王絵馬を奉納する。

また前夜祭開会式に子ども群行を行い、開会宣言を子ども齋王の田所藍那ちゃんが宣言する。

世界新体操選手権に出演する。



第 28 回

H22.6.5～6 第 26 代齋王役に、瀬田 萌〔明和町〕さんが選ばれる。

子ども齋王には、石川綾美ちゃん（開会宣言）が選ばれる。

特別ゲスト 剣山啓助（二胡演奏）



第29回

H23.6.4～5 第27代齋王役に、竹内あずみ〔明和町〕さんが選ばれる。

子ども齋王には、市野音衣（明和町）ちゃんが選ばれる。

特別ゲスト カーボンパンチ

二日目群行到着後の「社頭の儀」では、伊勢国司役に三重県知事の鈴木英敬氏・齋宮寮長官役に明和町長の中井幸充氏がそれぞれ扮していただき豪華キャストとなる。



第30回

H24.06.2～3 第28代齋王役に、松本夢歩（京田辺市）さんが選ばれる。

子ども齋王には、高山華奈（津市）ちゃんが選ばれる。

第30回の記念開催として、前夜祭に「子ども群行」を行い、サブテーマの「千三百年の祈り」に準じて齋王出演者及び一般の方々に震災復興など日本の平和と安全また個人の願いなどの齋王絵馬を奉納した。

特別ゲストは「矢吹紫帆・矢中鷹光」さんらを迎える。

二日目には特別ゲスト 剣山啓介さん、相可高校吹奏楽部の皆さんを迎えた。

パンフレットには、30回までの「まつりの軌跡」を掲載した。

